

第 226 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2022 年 8 月 17 日（水）午前 10 時 00 分～11 時 50 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、小浪尊宏、野口貴文（委員長）、橋本政彦（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
<p>1. 前回議事概要の確認</p> <p>2. 「積算資料」9 月号土木系資材の価格変動の妥当性について</p>	<p>・ 前回議事概要案が承認された。</p> <p>・ 審査対象資材のうち、9 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>北海道、東北、関東、新潟、中部、九州</td> <td>需要は大型の物流センター等で底堅く、中規模のビル等も増加傾向。主原料の鉄スクラップ価格は下落基調だが、電気料金や物流費等は高騰しており、需給のタイト感を追い風にメーカーの値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td>四国</td> <td>製造・輸送コスト増加を理由にメーカーが昨年後半打ち出した値上げの積み残し分について、今年秋以降の追加値上げを前に売り腰を強めた結果、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>福島</td> <td>出荷量減少、原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。震災復興需要終息による需要低迷に危機感を強めた組合が売り腰を強め、値上げの一部が浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>水戸</td> <td>原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、非組合員の組合加盟もあり、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>静岡</td> <td>原材料コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。7 月以降、新規発注工事が増える中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>津</td> <td>原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 2 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			H形鋼	北海道、東北、関東、新潟、中部、九州	需要は大型の物流センター等で底堅く、中規模のビル等も増加傾向。主原料の鉄スクラップ価格は下落基調だが、電気料金や物流費等は高騰しており、需給のタイト感を追い風にメーカーの値上げが浸透し、市況上伸。	セメント	四国	製造・輸送コスト増加を理由にメーカーが昨年後半打ち出した値上げの積み残し分について、今年秋以降の追加値上げを前に売り腰を強めた結果、市況上伸。	生コンクリート	福島	出荷量減少、原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。震災復興需要終息による需要低迷に危機感を強めた組合が売り腰を強め、値上げの一部が浸透し、市況上伸。	生コンクリート	水戸	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、非組合員の組合加盟もあり、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	静岡	原材料コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。7 月以降、新規発注工事が増える中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	津	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 2 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
H形鋼	北海道、東北、関東、新潟、中部、九州	需要は大型の物流センター等で底堅く、中規模のビル等も増加傾向。主原料の鉄スクラップ価格は下落基調だが、電気料金や物流費等は高騰しており、需給のタイト感を追い風にメーカーの値上げが浸透し、市況上伸。																							
セメント	四国	製造・輸送コスト増加を理由にメーカーが昨年後半打ち出した値上げの積み残し分について、今年秋以降の追加値上げを前に売り腰を強めた結果、市況上伸。																							
生コンクリート	福島	出荷量減少、原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。震災復興需要終息による需要低迷に危機感を強めた組合が売り腰を強め、値上げの一部が浸透し、市況上伸。																							
生コンクリート	水戸	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、非組合員の組合加盟もあり、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
生コンクリート	静岡	原材料コスト増加等を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。7 月以降、新規発注工事が増える中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																							
生コンクリート	津	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 2 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
	生コンクリート	鳥取	出荷量減少、原材料コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、需要減少に危機感を強めた組合が売り腰を強め、値上げが浸透し、市況上伸。
	生コンクリート	福岡	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。非組合員の影響が限られる中、大型物件を中心に値上げが浸透し、市況上伸
	生コンクリート	佐賀	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。今年度下期に多数の災害復旧工事が見込まれる中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸
	生コンクリート	熊本	原材料、輸送コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。域内に非組合員工場はなく、半導体工場建設の特需で需要堅調な中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	生コンクリート	大分	原材料コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。需要堅調な中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	大分	燃料費高騰や海砂採取船の費用上昇を理由に販売業者は今年 2 月より値上げを打ち出す。今年 4 月から生コンの値上げを打ち出した需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 クラッシュラン 再生クラッシュラン	盛岡	燃料油高騰による重機や運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月より値上げを打ち出す。需要が増加傾向にある中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	新潟	運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。バイパス等の道路工事で需給がひっ迫する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	コンクリート用砕石 福島	運搬コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。今年4月から生コンの値上げを打ち出した需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砕石 クラッシュラン 高松	需要減少、製造コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。生コン市況の上伸やトンネル工事による需給ひっ迫から需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	PHC パイル 長野	原材料コスト増加を理由にパイプ協組は昨年8月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度入り後、セメントや鉄筋等のさらなるコスト上昇から売り腰を強め、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物 盛岡、秋田、関東、新潟、福井、大津、大阪、神戸、奈良、岡山、山口、四国、福岡	ストアス等の原材料コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。採算悪化による危機感を強めたメーカーが、売り腰を強めた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。
	ストレートアスファルト 那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが6月以降の原油価格上昇を受け、値上げを実施。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	自由勾配側溝 鹿児島	原材料コスト増加を理由に県コンクリート製品協組は今年4月より値上げを打ち出す。公共工事の県産品指定もあり他県からの流入がないため値上げが浸透し、市況上伸。
	PC 鋼より線 全国	原材料価格の高騰と需要減少により、各メーカーは今年4月以降、値上げを打ち出す。メーカーが足並みをそろえ交渉を進めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種 関東（長野除く）、近畿	原材料、運搬コスト増加を理由に各地区ヒューム管協組は今年4月より値上げを打ち出す。足並みをそろえ売り腰を強めた結果、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>○鉄スクラップ価格下落を受けて、異形棒鋼の価格が下がった一方でH形鋼は価格が上昇しているが、需要の違いによるのか。原材料価格転嫁の構造に違いがあるのか。</p>	RC ボックスカルバート	鹿児島 原材料コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。製造メーカーが限られる中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。
	RC ボックスカルバート	大阪 原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年4月頃より値上げを打ち出す。需要が堅調な中、足並みをそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。
	コンクリート積みブロック	札幌 今年2月に大手メーカーの工場が大雪で被災した影響で需給がひっ迫する中、製造コスト増加を理由にメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	【下落した資材】 異形棒鋼	全国（札幌除く） 物流倉庫などの大型物件向け出荷は好調だが、マンションなどの中小物件は建設費上昇から需要が冷え込んでいる。主原料の鉄スクラップ相場下落から需要者の指し値が強まり、流通業者間の競合が増加し、市況下落。
	鉄スクラップ	全国 海外相場下落による国内スクラップ価格の割高感は継続しており、輸出は低調。需給が緩和した国内では、電炉メーカーが炉前購入価格を引き下げ、問屋筋も追随し、市況下落。
	軽油	全国 中東産原油相場は7月は100ドルを挟んだ展開だったが、8月に入り需要減少予測からウクライナ侵攻前の水準まで下落。販売価格も値下げが進み、市況下落。
	ストレートアスファルト	全国（那覇除く） ストアス価格算定期間内の中東産原油価格は反落し、元売卸価格も下落となった。ディーラーは道路舗装会社との価格改定交渉において、卸価格の変動額を反映し、市況下落。
<p>・両方の要素があり、需要面では、大型物件向けはどちらも堅調だが、中小物件向けは、異形棒鋼がまだ低迷している一方でH形鋼は夏前から需要が増えている。コスト構造的には、異形棒鋼は全て電炉材でスクラップ価格の影響を直接受けるが、H形鋼は3分の2が電炉材、3分の1が高炉材で、高炉材は比較的建築物件向けの高規格品が中心なため、大型物件が好調な高規格品に引っ張られる形で、H形鋼は上昇となった。</p>		

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
<p>○H形鋼について、電炉材と高炉材があるが、カーボンニュートラルの観点で電炉材を指定した際、価格は分けられるものか。</p> <p>○生コンクリートについて、価格上昇の理由が原材料や輸送コスト増加によるとのことだが、出荷量減少の影響はないのか。</p> <p>3. 「積算資料」9月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○最近、多くの建設資材で価格が上昇しており、上昇幅も大きい。施工業者より上のデベロッパーまで値上げが反映されているのか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・品質面で電炉材あるいは高炉材を指定する取り引きは一部みられるが、現時点では、メーカーや流通業者にその区別がない中で市況が形成されており、価格差は見られていない。</p> <p>・公共投資が減少に転じ始めた10年前頃から、生コン組合が出荷量減少に伴う採算性悪化を改善するため値上げを進める動きは各地区で見られている。しかし、コロナ禍以降、原材料コストが過去にないペースで急騰し採算ラインを越えたため、現在は全国的に原材料コスト転嫁を主な理由とする生コンクリートの値上げが行われている状況である。</p> <p>・審査対象資材のうち、9月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 716 1468 1713"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 716 845 750"><品目></th> <th data-bbox="845 716 1085 750">[地区]</th> <th data-bbox="1085 716 1468 750">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 750 1468 784">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 784 845 1008">型枠用合板</td> <td data-bbox="845 784 1085 1008">全国</td> <td data-bbox="1085 784 1468 1008">産地では労働力不足が解消されず、生産量は回復に至っていない。産地高と円安の影響から仕入れコストは高値圏で推移。入荷玉が市中価格を上回る国内流通業者は値上げを継続し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1008 845 1232">ガス管</td> <td data-bbox="845 1008 1085 1232">全国</td> <td data-bbox="1085 1008 1468 1232">原材料コスト増加を受けたメーカーの度重なる値上げにより、高値での仕入れを余儀なくされた流通側が価格転嫁に向けて売り腰を強めた結果、値上げが浸透し、今年6月に続き、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1232 1468 1265">【下落した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1265 845 1500">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="845 1265 1085 1500">全国 (新潟除く)</td> <td data-bbox="1085 1265 1468 1500">資材高と住設機器不足による着工遅れなどから住宅需要は低迷し、木材の荷動きも低調。需給緩和と輸入材の入荷が順調なことから国産材の在庫に荷余り感が生じ、安値が散見され、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1500 845 1713">電線・ケーブル</td> <td data-bbox="845 1500 1085 1713">全国</td> <td data-bbox="1085 1500 1468 1713">8月初旬の国内電気鋼建値はt当たり前月比3万円の上昇。足元の銅価は上昇したが、ここ2カ月間の国際銅相場急落を受けた需要者の値引き要求から販売業者は価格を引き下げ、市況下落。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・土木工事は基本的に公共工事のため、スライド条項等で反映されている。民間の建築工事でも、標準約款があり施工業者が理由を明示して請負代金額の変更を求めることができるが、マンションなどで分譲価格への転嫁が難しい場合、仕様を見直したり、施工業者が資材価格上昇分を一部負担するケースもあるようである。</p> <p>・2022年9月16日(金)10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			型枠用合板	全国	産地では労働力不足が解消されず、生産量は回復に至っていない。産地高と円安の影響から仕入れコストは高値圏で推移。入荷玉が市中価格を上回る国内流通業者は値上げを継続し、市況上伸。	ガス管	全国	原材料コスト増加を受けたメーカーの度重なる値上げにより、高値での仕入れを余儀なくされた流通側が価格転嫁に向けて売り腰を強めた結果、値上げが浸透し、今年6月に続き、市況上伸。	【下落した資材】			正角材 杉 (KD)	全国 (新潟除く)	資材高と住設機器不足による着工遅れなどから住宅需要は低迷し、木材の荷動きも低調。需給緩和と輸入材の入荷が順調なことから国産材の在庫に荷余り感が生じ、安値が散見され、市況下落。	電線・ケーブル	全国	8月初旬の国内電気鋼建値はt当たり前月比3万円の上昇。足元の銅価は上昇したが、ここ2カ月間の国際銅相場急落を受けた需要者の値引き要求から販売業者は価格を引き下げ、市況下落。
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
型枠用合板	全国	産地では労働力不足が解消されず、生産量は回復に至っていない。産地高と円安の影響から仕入れコストは高値圏で推移。入荷玉が市中価格を上回る国内流通業者は値上げを継続し、市況上伸。																				
ガス管	全国	原材料コスト増加を受けたメーカーの度重なる値上げにより、高値での仕入れを余儀なくされた流通側が価格転嫁に向けて売り腰を強めた結果、値上げが浸透し、今年6月に続き、市況上伸。																				
【下落した資材】																						
正角材 杉 (KD)	全国 (新潟除く)	資材高と住設機器不足による着工遅れなどから住宅需要は低迷し、木材の荷動きも低調。需給緩和と輸入材の入荷が順調なことから国産材の在庫に荷余り感が生じ、安値が散見され、市況下落。																				
電線・ケーブル	全国	8月初旬の国内電気鋼建値はt当たり前月比3万円の上昇。足元の銅価は上昇したが、ここ2カ月間の国際銅相場急落を受けた需要者の値引き要求から販売業者は価格を引き下げ、市況下落。																				

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。